

／ ペットの 〰️ ／

災害対策編 1

災害に対して備えるにあたり、飼い主自身の身の安全を確保することが一番大切です。
飼い主の安全こそがペットを守る第一歩。災害時に冷静に行動できるよう、日頃から備えましょう。

モノの備え

ともに生き延びるために必要なものを備えましょう

✓ フード、水、薬など



備える

買う

消費する

災害時に配給されるのは基本的に人のための物資です。暮らしの中で消費した分をすぐに補充して備蓄する「ローリングストック」を活用し、フードや薬など、普段使っているものはなるべく多く備蓄しましょう。持病があったり体調を崩したペットがどの病院でも受診できるよう、薬の名前や容量をメモしておく役立ちます。

✓ ペットの身元表示



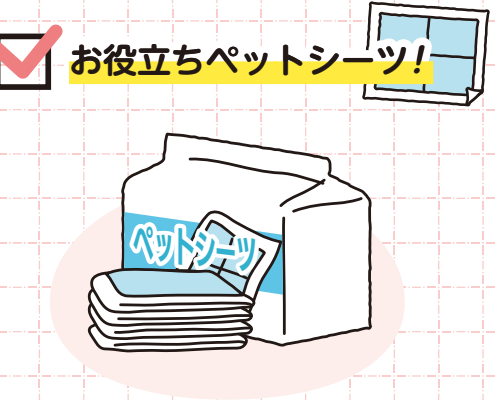
ペット手帳

犬鑑札

注射済票

災害時にはペットもパニックになり、逃げ出してしまう場合があります。そんな時、ペットを守ってくれるのがペットの身元を示すものです。マイクログリップのほか、犬であれば鑑札、狂犬病予防注射済票が役立ちます。猫であれば首輪や迷子札の装着を！「※ペット手帳」に飼い主さんと一緒に写った写真をつけておくと、自分が飼い主である証明になります。※町田市保健所で配布しています

✓ お役立ちペットシート！



ペットシート

ペットシートは、できるだけ多く備蓄しましょう。ペットの排泄物処理だけでなく、人用の簡易トイレや赤ちゃんのおむつ、掃除や生ゴミの処理、止血などにも使える万能アイテムです。備蓄する際には風水害時の浸水に備え、普段から高い場所に保管しておく、いざという時に安心です。

環境の備え

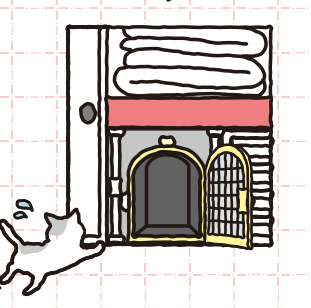
自宅の耐震状況を改めて確認しましょう

✓ 暮らしている場所は安全？



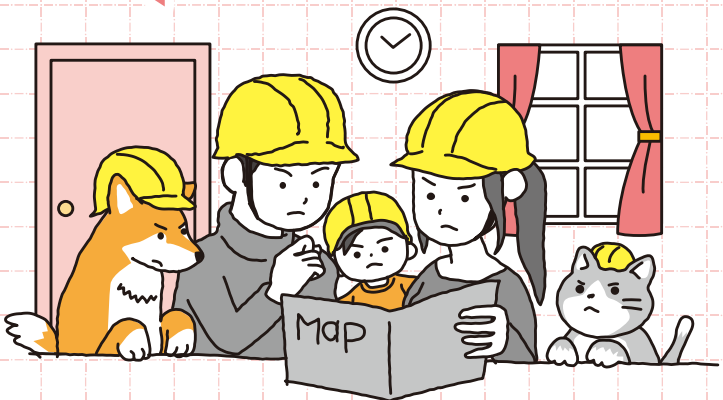
人のための安全対策は、室内にいるペットの安全対策にもなります。背の低い家具を選ぶ、倒れないように固定するなど、心をかけましょう。また、ガラスが割れて飛び散ると非常に危険です。食器棚などのガラスにも対策をとりましょう。

✓ 安全地帯を確保



飼い主が不在の時にペットが被災することも想定し、ペットが逃げ込んで安全に過ごせる空間を確保しましょう。また、飲み水がこぼれた場合などに備えて、複数の場所に置きましょう。

自宅が危険なら避難所へ！



ペットとの同行避難を想定し、防災拠点（避難所）までのルートを調べておきましょう。また実際に、犬の散歩や猫と同じ重さの荷物を持って、そのルートを歩いて確認しておくことが大切です。複数のルートをチェックしておき、給水所や公衆電話、動物病院の位置も覚えておきましょう。

いざという時に備えて (動画編)

町田市は、いざという時に備えて専門の講師による動画を配信しています。
ご自身の備えにご活用ください！

いざという時に
ペットとあなたを守るために

1



ペットも家族！
こんな時どうする？

2





ほたるー

最新のお知らせ



ほーにゃん

町田わんにゃん譲渡会事前相談会、
飼い主のいない猫の相談会

主催 町田動物愛護の会

次回8月18日、9月8日、
9月15日いずれも火曜日14時～15時
場 保健所中町庁舎1階講堂 月2回開催



まちだ動物愛護フェスタ

主催 町田動物愛護の会

10月31日（土曜）13時～16時

保護犬保護猫の写真紹介など多数のイベント（詳細は「町田動物愛護の会」ホームページをご覧ください）

場 南町田グランベリーパーク 丘の広場

私の寄附で動物♡愛護！
（ふるさと納税）

主催 町田市

随時募集しています

人と動物との調和のとれた共生社会実現のために、ふるさと納税のご協力をお願いします！ご寄附いただいた方には、斉藤倫先生（本紙にて「ヒゲ猫博士」連載中）のイラスト入り感謝状をお送りします。市民の方でももらえます。



「みなさんの身近にいる動物」絵画展

町田動物愛護の会主催で、毎年市内の小中学生から学校を通じて作品を募集しています。「動物愛護」をテーマとした絵画展で、たくさんの心温まる作品が寄せられています。現在市のホームページで昨年度の受賞作品を掲載していますので、ぜひご覧ください。



親子で参加！犬とのふれあい体験教室

主催 保健所生活衛生課

小学生とその保護者（市内外問わず）

9月5日（土曜）14時～15時30分

犬の正しいさわり方や動物の命の大切さについて、動物のお医者さんから学びます

場 保健所中町庁舎1階講堂

講師 八王子mocoどうぶつ病院院長 齊藤 朋子 獣医師

定 10組（申し込み順）

費 無料

申 8月31日19時までにイベントダイヤル（☎724・5656）または二次元コードからイベシス（コード260804G）へ。



市民表彰



2026年5月17日に町田市表彰式が開催され、長年にわたり町田市内で動物愛護の普及啓発活動を行っている横山泉さんが社会福祉功労者として表彰されました。

一般表彰者
藤の台団地自治会
のら猫対策会

代表

横山 泉さん

人獣共通感染症「ズーノーシス」って？
〈E型肝炎〉について

●病気の特徴（症状）

・主な症状は、発熱、倦怠感、吐き気、嘔吐や黄疸などの症状
・まれに重症化し劇症肝炎



●感染経路

・通常は汚染食品（豚・イノシシ・シカ）による感染。感染患者から汚染された水や食品を介しても感染することがある
・近年患者が急増し、毎年300名以上の患者が報告されている

●予防

・食肉（特に豚・イノシシ・シカ）の生食はせず、必ず十分に加熱して食べる
・食前には十分に手を洗い、特に衛生状態が悪い国では、飲用水や生野菜にも注意する

ヒゲ猫博士
さいとうりん

※ペットの遺棄は犯罪です。見かけたら通報を!!

作者紹介

町田市在住の漫画家 斉藤 倫

「ノーにゃんこ ノーライフ」(地域猫題材の漫画)や
「路地裏しっぽ診療所」(動物病院が舞台の漫画)などが現在発売中



動物愛護の観点では語れない、ペット防災

「ペットは飼い主にとって家族も同然」、だからペットと一緒に避難をしたい。そう定義してしまうと、ペットと一緒に逃げることは飼い主にとってだけのメリットとなり、ペットと暮らしていない人には無縁のものになってしまいます。では、ペットを置き去りにして避難したら。残されたペットはパニックになり誰かを傷つけるかもしれないし、いたる所に排泄してしまうかもしれません。ペットが飼い主と常に行動を共にすることで、こうしたことから社会全体が免れることができるのです。ペットの同行避難を「その地域社会全体の問題」と捉えれば、ペットと暮らしていない人にも関係のある話となり、同時に飼い主の社会に対する責任なのだと定義することができます。

迷わず、すぐに同行避難

東日本大震災では、ペットを連れて避難所に行くことを迷った結果、津波に飲まれてしまったという悲劇も。いざという時には迷わずすぐに同行避難するようにしてください。社会全体が不安で揺らぐ中、少しでもペットと安全に過ごすためには、日頃から「飼い主さんと一緒なら大丈夫」と思える動物に育てておくことがとても大切です。ペットの気持ちを理解し、要望をくみ取ってかなえられることはかなえてあげる。怖がるなら抱きしめて守ってあげ、気持ちは通じると信じて何でも話し合う。そんな日々を積み重ねることで、避難所でも飼い主さんと静かに過ごせるペットになって欲しいものです。

シリーズ紹介

ペットは人間社会の中で暮らしています。ですからいざという時にも、必ず同行して避難しましょう。そして社会が落ち着くまで、何とか共に乗り切っていきましょう。そのためにもしっかりと心のつながりを培っておきたいですね。

筆者紹介

佐久間久美：日々の暮らしの中に取り込めるペット防災を考える、東京都動物愛護推進員

暮らしのなかの
ペット防災なぜペット同行避難が
マストなのか

Vol.7

被災した時、自宅の安全が確保されなければ避難することが必要になります。その際、ペットの飼い主さんは必ずペットを連れて避難してください。今回は同行避難の必要性について説明します。